



させぼ社協だより

佐世保市社会福祉協議会会長杯
「バグー交流大会」



- ◆新年のご挨拶
- ◆佐世保市社会福祉大会の報告
- ◆「バグー交流大会」の報告
- ◆シリーズ“わがまちのふくし自慢”
- ◆しかまちCafe
- ◆みんなの居場所づくりについて

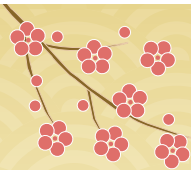
P2
p2
P3
P4
P5
P5

- ◆災害ボランティア講演会を開催します
- ◆福祉・介護の職場ミニ面談会を開催します
- ◆教育支援資金のご案内
- ◆成年後見制度のご案内
- ◆善意のご芳志のお礼
- ◆ふくし教育推進フォーラムの報告

p6
P6
P7
p7
P8
p8

社会福祉法人 佐世保市社会福祉協議会

* この広報誌は、会費・寄付金や共同募金の配分を受けて作成されています。



新年のご挨拶



会長 深堀寛治

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は佐世保市社会福祉協議会が行う各種福祉事業の推進に格別のご支援とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、ここ数年のコロナウイルス感染症による混乱は、感染法上の位置づけが2類から5類に変わったことから、様々な制限が緩和され社会活動も従来の動きに近づいてまいりました。取りやめていた地域のイベントも復活し、福祉事業においても高齢者や障がい者等への支援も動き出すなど、地域も明るさを取り戻しつつあります。

今年こそは、これまでの混乱から脱却し本格的に地域連携を再構築する年にしなければなりません。

社会福祉協議会といたしまして、本会が掲げる「市民一人ひとりが住み慣れた地域で安心して暮らすことのできる福祉のまちづくり」を進めるため、地域の皆様をはじめ地区福祉推進協議会や関係機関と連携を深めていく所存です。

本年が市民の皆様にとりまして、希望に満ちた心穏やかな一年となりますように、職員一同心よりご祈念申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。

第53回 佐世保市社会福祉大会が開催されました



開催日 令和5年11月13日（月）
場 所 アルカスSASEBO 中ホール

本大会では、長年にわたり社会福祉の推進に貢献された方々に感謝の意を表するとともに、誰もが健やかに安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現を目指して開催され、市長感謝状並びに社会福祉協議会長表彰状が該当された皆様に授与されました。

そのうち、「佐世保市社会福祉協議会長表彰」を授与されたのは次の方々です。

◇善行者

山口 忠	前川 巖	中田 祥子	佐々木 美穂子
眞田 秀一郎	山口 脩	その他 1名	(以上 7名)

◇福祉協力員

藤田 ヨシ子	立石 ツヤ子	宮島 英明
株式会社アミパラ佐世保店	宗教法人 真如苑 佐世保支部	
音楽ユニット “ゆう佳”	(その他 1名)	(以上 4名、3団体)

◇永年勤続10年 保護司 福祉施設・団体従事者

一鈞 淑子	入舩 寛治	岩永 聖哉	見良津 文彰
木下 正之	竹口 奈保美	富永 節男	松尾 功
宮原 彬	外間 雅広	内野 初次	田中 紀子
久田 和利	大山 英二	松木 宏和	宮田 京子
吉田 晶利	梯 剣司	村本 真裕美	永江 仁子
山口 祐佳	岡 静代	竹内 明日香	小林 奈央
古川 靖彦	小林 洋喜	原 昭太郎	(その他 9名)
(以上 36名)			

【敬称略】

佐世保市社会福祉協議会会長杯 ふれあいいきいきサロン「バグー交流大会」が開催されました

本大会の結果



優勝 ふれあいサロンたわらんだ（九十九地区）



準優勝 潜木サロン（柚木地区）



第3位 東天神体操クラブ（天神地区）

本大会出場チーム

◇いきいきサロンひう（日宇）	◇大黒団地自治会（福石）	◇東天神体操クラブ（天神）
◇しゃべろうかい（小佐々）	◇東八天会（世知原）	◇栗四さくら会（世知原）
◇浜綿会（黒島）	◇下金比良はなみずき（金比良）	◇ふれあいサロンたわらんだ（九十九）
◇オレンジ吉岡（中里皆瀬）	◇潜木サロン（柚木）	◇東今福ハッピー会（金比良）
◇なかしも元氣サロン（中里皆瀬）	◇サロンうどごえ（金比良）	◇宮田町サロン（清水）

【順不同】



令和5年10月27日（金）に、市の総合グラウンド体育館にて、「第4回ふれあいいきいきサロンバグー交流大会」を開催しました。サロンの参加者同士の交流と活動の活性化を図ることを目的に平成29年度から開催しておりましたが、コロナ禍も収束に向かってきたこともあり、この度、4年ぶりの開催となりました。

市内5カ所で行われた地区予選会には、全61チーム（244名）の参加があり、各ブロックから激戦を勝ち抜いた3チーム全15チームが本大会に進みました。

本大会では地区予選会以上に白熱した試合が繰り広げられ、仲間からの熱い応援もあり大変盛り上がりしました。

頂点に輝いたのは「ふれあいサロンたわらんだ（九十九地区）」の皆さんです。日々のサロン活動の中で、バグーの練習を通して参加者同士の交流をいつも大切にされていたそうです。

参加したチームからは「他地区との交流があって楽しかった」「みなさんの笑顔を見て元気をもらうことができた」等の声を沢山聞くことができ、同じサロンはもちろん、他サロンともつながりが深まった大会となりました。





わが町の “ふくし” 白慢

小佐々

こどもから高齢者まで誰もがさん加できるイベントを多くのじんざいが支えるまち
地区



令和5年11月12日（日）小佐々地区コミュニティセンターにおいて、「コミ・フェスこさざ」が開催されました。福祉推進協議会では、“福祉の広場”を開催。介護用具体験、採りたて野菜の販売やバルーンアート、ビンゴゲームなどのイベントを通して、子どもから高齢者まで沢山の笑顔をお届けすることができ、大盛況に終わりました。また、小佐々地区では、24時間テレビチャリティー募金やバグー交流大会などの行事も一年間を通して実施しています。



（介護用具体験）



（採りたて野菜販売）



（バルーンアート）



鴨川 会長

清水

地区

しあわせな暮らしがみらいまでずっと続くまち



参加者の居場所となっているサロン活動は、地区内に現在12カ所設置されています。

サロン活動は、無理なく体を動かすことができ、また自分のペースで参加することができる生きがいづくりの場となっており、多くの人と会うことで会話がうまれ、沢山の笑顔と笑い声で、皆さん元気いっぱいです。初めての方も大歓迎、楽しい活動ですよ。



豊村 会長



（音楽を使ったレクリエーション）



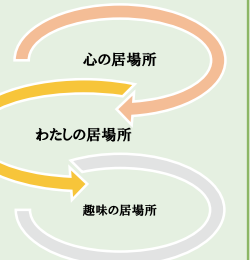
（みんなで体操）



出会い
つながり

しかまちCafe

協働でつくる地域の居場所づくり



出会い・つながる場所「地域の居場所づくり」しかまちCafeとは、高齢者が住み慣れた地域で、いきいきと暮らすための地域交流の場として企画し実施しました。
当日はスタッフを含め117名の方が参加されました。



潮音院副住職石田光
伸氏による瞑想体験



歌浦小学校4年生の皆さんによる
Cafeでの接客体験



ドリフコーヒーを飲みながらスピカの皆さんによるマンドリン演奏



さわやかしかまち
会長 山下氏



日時：11月10日（金）10：00～12：30

場所：鹿町福祉村 交流広場

共催：鹿町地区自治協議会・保健福祉部会

鹿町地区民生委員児童委員協議会

鹿町福祉村、佐世保市吉井地域包括支援センター

生活支援有償ボランティア団体「さわやか・しかまち」

佐世保市社会福祉協議会

鹿町地区第2層生活支援コーディネーター

当日送迎が必要な方には、「さわやか・しかまち」の送迎で支援ができました。



みんなの居場所づくり

ふれあい・いきいきサロンは、身近な住民同士の『仲間づくり』や『出会いの場づくり』を進める活動です。身近な地域で暮らす住民同士が集まって“おしゃべり”などを楽しみながら、友達・仲間の幅を広げていく！定期的な交流を通して、一人ひとりの『自分らしさ・生きがい』など、心豊かな暮らしを“お互いに応援しあっていく”！それがサロン活動です。またサロン活動をすることで、①楽しさ・生きがい・社会参加。②無理なく体を動かせる。③適度な精神的刺激がある。④健康や栄養について意識する習慣がつく。⑤生活のメリハリがつく。⑥閉じこもらせない。といった効果があります。

社会福祉協議会では、ふれあいいきいきサロンを支援しています。
現在、市内には286カ所（令和5年11月末現在）のご登録を頂いています。
また、サロンで使える楽しい遊具は全58種類!! 貸出も無料ですのでぜひご利用ください。



災害ボランティア講演会の開催

日時：令和6年1月21日（日）10:00～11:30
場所：アルカス佐世保 3階大会議室A・B
講師：佐世保市防災危機管理局

【目的】日頃から災害に備え、市民に対して防災意識の高揚を図ることで、災害時における強い地域づくりを目指すことを目的に実施します。

佐世保福祉人材バンクからのご案内

福祉・介護の職場 ミニ 面談会を開催します



令和6年 **2/11** 日
13:00～15:00
(受付 12:30～)
アルカスSASEBO
3F 特別会議室
(佐世保市三浦町2-3)

☆LINEのお友達登録募集中！☆

LINEで就職活動のお手伝いも行っています。
お気軽にご連絡ください。
※ご連絡される際、トーク画面で必ずお名前を【フルネーム】でご記入ください。



【LINE】

ひとりで悩んでいませんか？



お一人おひとりの相談に寄り添い、一緒に解決方法を考えます。

ひとりで悩まず、まずはご相談ください。

自立相談支援機関担当
〒857-0028 佐世保市八幡町6-1
☎0956-23-0265（直通）✉seikon@sasebo-shakyo.or.jp
【相談窓口 開所時間】平日8:30～17:15
（土日祝日／年末・年始除く）

1月17日は「防災とボランティアの日」

◇ボランティア元年

1995年1月17日に起きた「阪神淡路大震災」この震災をきっかけに「災害ボランティア」という言葉が広く認知されました。マスコミで被災状況に加え災害復旧を手伝う沢山の人の姿や支援活動の状況が報道されると、「私たちも手伝いたい」と自発的に被災地へ駆けつけました。

また、この震災において、被災者とボランティアを繋ぐ「災害ボランティアセンター」が形となってきたのも、この震災からです。

施設・事業所と個別に面談できる機会です！福祉・介護の職場へ就職・転職を希望する方施設・事業所の近くにお住まいでお仕事を探されている方とあえず仕事の内容を知りたい方など、学生やお子様連れ、一般の方など誰でも参加いただけます。

詳しくは へアクセス！

各施設・事業所の求人内容は佐世保福祉人材バンクに登録されています。
内容をお知りになりたい方は、
問合せ先：佐世保福祉人材バンク
(0956-24-1184)

にご連絡ください。



【We | なが】

あなたの進学を応援します！

教育支援資金 (教育支援費・就学支度費)

高校や大学などに就学するのに必要な入学金や授業料などでお困りの方に対し、その費用をお貸しする生活福祉資金の「教育支援資金」があります。

【教育支援費】
就学に必要な費用
(授業料・通学費・寮費用等)

【就学支度費】
入学に際し必要な費用
(入学金・教科書代・制服代等)

【貸付対象】
・所得が少なく、独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難であると認められる世帯で、申込者は就学する者を原則とします。
・借受申込者の年齢は65歳以下とします。
・連帯保証人は、原則として1名必要です。県内に居住し、年齢は60歳以下で、借受者と同居している人は除きます。

詳しくは、生活福祉資金貸付事業担当

☎0956-23-3174まで

お気軽にお問い合わせください。



新型コロナ特例貸付 を受けられた方へ

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、失業したり収入が減少した世帯に対しての貸付制度がありました。(受付は2022年9月30日で終了しております)
*その貸付の返済に関するお知らせが県社協より郵送されています。

2023年1月から返済が始まっていますが、生活に困って返済ができない場合



住民税非課税や生活保護受給されている世帯など、状況によっては返済を免除できる制度があります。
また、相談によっては返済を猶予(延ばす)制度もあります。

まずは、生活福祉資金貸付フォローアップ支援事業担当(0956-25-4729)へご相談ください！

成年後見制度



物忘れや認知症で通帳や印鑑を失くしてしまう・・・

認知症がある親が訪問販売などで不要な物を買ってしまう・・・

～ こんな心配ごとはありませんか？ ～



近くに親族がいない・・・
親族と疎遠で頼れる人がいない・・・

銀行の窓口で、「後見人」が必要と言われたが制度や手続きの方法がわからない・・・



障がいがある子どもの将来が心配・・・
親亡き後に備えたい・・・

～まずはお気軽にご相談を～

TEL 0956-22-1020 (直通) 成年後見制度促進事業担当

Let's

あたまのストレッチ

空欄に文字を入れ、①～④の文字を使って単語を完成させてください。

①	み	き		③	<	せ	い
		ず				す	
		②	す	び		④	

【応募方法】
・はがきかメールに氏名・住所・年齢・答え・社協だよりの感想やご意見を書いて社会福祉協議会へご応募ください。
・抽選で15名の方にQUOカード(1,000円分)をプレゼントいたします。
なお、当選発表は、QUOカードの発送をもってかえさせていただきますので、ご了承ください。

【締め切り】 令和6年2月29日(木) 必着

前回の答えは「マルシェ」でした。難しかったでしょうか？
ヒントとして、答えは、必ずこちらの紙面の中にありますので、探してみてくださいね！

善意のご芳志ありがとうございました。

【個人】 太郎浦 啓子 様（皆瀬町）
 故・寺崎 巧 様（小佐々町西川内）
 古川 敏子 様（世知原町矢櫃）
 中村 春枝 様（宇久町平）
 岡村 恵美子 様（宇久町神浦）
 山中 敦子 様（宇久町神浦）
 田中 哲也 様（北松浦郡佐々町）

故・林田 俊朗 様（須田尾町）
 故・古市 知未子 様（吉井町踊瀬）
 吉永 洋明 様（江迎町末橋）
 柳内 秀敏 様（宇久町平）
 故・上村 照代 様（宇久町神浦）
 山田 松之 様（宇久町神浦）

故・久保 ツチ子 様（小佐々町楠泊）
 七種 博志 様（世知原町上野原）
 故・朝永 ミチ子 様（江迎町簸尾）
 山中 和幸 様（宇久町本飯良）
 松山 光夫 様（宇久町神浦）
 左 源一郎 様（宇久町小浜）

【団体】 株式会社 佐々木冷蔵 様

* 今回は令和5年9月1日～令和5年11月30日までに頂いた寄付を掲載させていただきました。
 12月1日以降に頂いた寄付のご芳名は、次回122号（令和6年7月発行）に掲載させていただきます。

社会福祉協議会では、香典返しや寄付や募金などの一般寄付をいただいております。これらの浄財は、様々な福祉事業に活用させていただきます。また、香典返しをご寄付いただいた方には、挨拶状（忌明け礼状）の印刷をしております（枚数は金額に応じます）。詳しくは、社協までお気軽にお問合せください。

令和5年度共同募金へのご協力ありがとうございました

このたび「赤い羽根共同募金」及び「歳末たすけあい募金」
 にご協力頂きまして、心より御礼申し上げます。

●詳しくは、赤い羽根データベース
 「はねっと」をご覧ください。

www.akaihane.or.jp

ふくし教育推進フォーラムを開催しました



梅野先生



令和5年11月24日（金）佐世保市労働福祉センターにおいて、「ふくし教育推進フォーラム」を開催しました。基調講演では、「地域共生社会の実現に向けたふくし教育」をテーマに長崎国際大学人間社会学部社会福祉学科准教授の梅野潤子氏にご講演をいただき、後半では、パネルディスカッションにて、「実践からみるふくし教育」というテーマで、ふくし教育に携わる【企業】【地域】【教育】の3つの立場から発表をいただき、それぞれの取り組みからふくし教育について考える時間となりました。

パネルディスカッション
 「実践活動からみるふくし教育」

【企業】

フードバンク協和 事務局長 池田 福吉 氏
 小学生向けに食品ロス問題についての教育を実践。

【地域】

江迎地区福祉推進協議会 会長 北 正勝 氏
 住民のつながりをつくる仕組みづくりとして福祉の勉強会、音楽祭などを開催。

【教育】

ユニバーサルライフ研究会 下釜 豊広 氏
 ユニバーサルデザインについて小学校でのふくし教育の実践。



左から 池田氏 北氏 下釜氏

【お問合せ】
 社会福祉法人 佐世保市社会福祉協議会

〒857-0028 佐世保市八幡町6-1 TEL：0956-23-3174
 FAX：0956-23-3175 E: sashakyo@sasebo-shakyo.or.jp

